

大学院技術経営研究科専門職学位課程 学生募集要項

本学における入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本専門職学位課程では、次のような学生を広く求めます。

- 1 専門職業人として、技術や科学を通じて社会に貢献する意欲をもつ人
- 2 技術や科学をより深く学び、その技術や知識を実践する意欲をもつ人
- 3 国際的視野と感覚をもち、世界的に活躍する専門職業人を目指す人
- 4 人間性が豊かで、責任感のある誠実な人
- 5 新しい分野の開拓や理論の創出、もの作りに意欲をもつ人
- 6 独自の優れた個性を発揮する意欲をもつ人

- 1．募集人員 システム安全専攻
- | | |
|-------|-----|
| 第1回募集 | 7人 |
| 第2回募集 | 8人 |
| 第3回募集 | 若干人 |

（第3回募集は、第2回募集までの志願状況等によっては実施しない場合があります。第3回募集に出願を希望する場合は、事前に第3回募集を実施するかどうかを入試課入学試験第1係〔0258-47-9271,9273〕に確認してください。）

- 2．社会人入試について
社会人入試は、次の二つのコースがあります。

- （1）一般コース
一般的な社会人のためのコースです。

- （2）長期履修学生コース
このコースは、職業を有していること等の事情により学習時間が制約され、標準修業年限内での修学が困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定期間を加えた期間に、計画的な教育課程の履修を認めるものです。
授業料については、通常の修業年限（専門職学位課程2年）において支払う授業料の総額を、長期履修期間として認められた期間に均分して支払います。ただし、授業料が改定された場合、又は長期履修期間に変更があった場合には、改定又は変更時に授業料の見直しを行うこととなります。（詳細は8ページを参照してください。）

- 3．出願資格

- （1）一般コース

下記～のいずれかの条件を満たす者で、平成30年3月31日において、企業等で2年以上職員として勤務経験があり（2ページ注1を参照）、主として在職している者

大学を卒業した者及び平成30年3月までに卒業見込みの者

大学改革支援・学位授与機構において、学士の学位を授与された者及び平成30年3月までに授与される見込みの者

外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者

我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（その修了者

が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者

外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了することを含む)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月までに授与される見込みの者

専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者

文部科学大臣の指定した者(昭和28年2月7日文部省告示第5号)

本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者及び平成30年3月31日において、24歳に達する者

(2) 長期履修学生コース

出願時において有職者、又は家事、育児に従事している者で、入学後その事情により著しく学習時間の制約を受ける者を対象としたコースです。

有職者の場合は、平成30年3月31日において、企業等で2年以上職員として勤務経験があり、下記 ~ のいずれかの条件を満たす者(下記注1を参照)

家事、育児従事者の場合は、平成30年3月31日において、企業等で2年以上職員として勤務経験があり、下記 ~ のいずれかの条件を満たす者

大学を卒業した者

大学改革支援・学位授与機構において、学士の学位を授与された者

外国において、学校教育における16年の課程を修了した者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を修了した者

外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了することを含む)により、学士の学位に相当する学位を授与された者

専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

文部科学大臣の指定した者(昭和28年2月7日文部省告示第5号)

本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者及び平成30年3月31日において、24歳に達する者

(注1) 一般コース 並びに長期履修学生コース に該当する者 または、勤務経験

が2年未満で出願を希望する者については、必ず事前に入試課入学試験第1係へ問い合わせのうえ、次の書類を下記の期日までに提出してください。

大学卒以外の高校卒、短大卒、高専卒等に該当する者の場合となります。

第1回募集出願希望：平成29年8月18日（金）まで

第2回募集出願希望：平成30年1月4日（木）まで

第3回募集出願希望：平成30年2月13日（火）まで

（出願資格審査は、提出された書類等を基に大学を卒業した者と同等以上の学力を有しているか、または、勤務経験が2年以上の者と同等以上の資質を備えているか等を総合的に審査します。）

- ・出願資格認定審査調書（本学所定の用紙）
- ・学習歴を証明する書類（卒業証明書及び成績証明書等）
- ・実務経験、国際的活動経験等を表す書類の写し（論文、研究報告、特許・実用新案、著書等の写し、学会等での活動歴等）

（注2）長期履修学生コースを希望する者は、必ず8ページの長期履修学生制度の内容を熟読し、学務課教務係に問い合わせのうえ、下記の期日までに関係書類を提出してください。（長期履修学生コースの申請関係書類のみ学務課教務係に提出してください。）

第1回募集出願希望：平成29年8月18日（金）まで

第2回募集出願希望：平成29年12月8日（金）まで

第3回募集出願希望：平成30年2月9日（金）まで

上記（注1）（注2）の締切日に間に合わない場合は入試課入学試験第1係に連絡願います。

4. 出願手続

（1）出願期間

第1回募集：平成29年9月8日（金）～平成29年9月14日（木）

第2回募集：平成30年1月19日（金）～平成30年1月25日（木）

第3回募集：平成30年2月21日（水）～平成30年2月26日（月）

（注1）いずれも期間内必着とします。

（注2）第3回募集は、第2回募集までの志願状況等によっては実施しない場合があります。第3回募集に出願を希望する場合は、事前に第3回募集を実施するかどうかを入試課入学試験第1係〔0258-47-9271, 9273〕に確認してください。

（注3）本学では、平成23年3月発生の東日本大震災（これに伴う東京電力福島第1原子力発電所の事故による避難を含む）及び平成28年4月発生の熊本地震の被災者に対する特別措置として、検定料の全額免除の制度を設けています。この制度の適用を希望する場合は、次の または を確認のうえ、検定料を振込む前に入試課入学試験第1係（電話：0258-47-9271, 9273）に連絡のうえ、申請手続きについて指示を受けてください。

出願者又は出願者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が被災地域に居住し、かつその者の家屋が次のいずれかに該当する被害を受けた場合

- ・全壊
- ・大規模半壊
- ・半壊
- ・床上浸水
- ・家屋流失

学資負担者の居住地が東京電力福島第一原子力発電所の事故により、帰還困難区域等に指定され、居住を制限された状態にある場合

(2) 出願に必要な書類等

- a. 一般コースの出願書類は1～12です。
b. 長期履修学生コースの出願書類は1～12、b1、b2です。

出願に必要な書類等		摘要
1	入学志願票	必要事項を本人が記入してください。
2	検定料振込済証明書貼付票・受験票・写真票	写真は、正面上半身無帽(縦40mm×横30mm)で、出願以前3か月以内に撮影したものを所定欄に貼り付けてください。
3	検定料	30,000円 本学所定の検定料振込依頼書で金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局を除く。)に振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。なお、「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。 金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局を除く。)の受付窓口からの振り込みに限ります。(ATMは使用不可。) 検定料の振り込みは出願期間の始まる3週間前から行えます。
4	成績証明書	出身学校の所定のもので厳封したもの。 専攻科出身者及び大学編入者は、上記書類のほかに専攻科入学又は大学編入以前の出身学校の成績証明書も提出してください。
5	卒業又は修了(見込)証明書	出身学校の所定のもの
6	学位授与証明書又は学位授与申請(予定)証明書	出身学校所定のもの 出願資格(1) - 、(2) - 等の該当者のみ
7	高度専門士の称号授与(見込)証明書	出身学校所定のもの 出願資格(1) - 、(2) - 等の該当者のみ
8	志望調書	必要事項を本人が記入してください。
9	返信用封筒 (長形3号 235×120mm)	本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、362円分の切手(速達郵便料金を含む。)を貼り付けてください。受験票等の送付に使用します。
10	宛名票	合格、その他の通知に使用しますので、5か所すべてに所要事項を記入してください。
11	業績報告書	在職中に本人が行った業務内容の概要(1,000字以内・関係資料がある場合は添付してください。) その他本人の業績を表す文書の写し(論文、研究報告、特許・実用新案、著書等の写し、学会等での活動歴等)
12	勤務経験証明書等	企業等での2年以上の勤務経験を確認できる書類 (例えば、健康保険証の写し、ねんきん定期便の写し、勤務先の証明書、雇用保険被保険者資格喪失確認通知書等) 不明な点がありましたら入試課入学試験第1係(0258-47-9271,9273)までお問い合わせください。
b1	長期履修計画書(写)	8ページの手続きの際に作成したものの写し
b2	在職証明書	所属長の在職証明書(様式任意)又はそれに代わるもの

(注) a. 提出された出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。

また、記載事項の変更を認めません。ただし、現住所、受験のための連絡場所等に変更があったときは、速やかに届け出てください。

b. 振込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合

出願が受理されなかった場合
検定料等を誤って二重に振り込んだ場合
出願後に国費外国人留学生への採用が決定し、本学に入学する場合

〔返還請求の方法〕

下記担当まで問い合わせのうえ、「検定料還付請求書」（本学所定の様式）を入手してください。（窓口にてお渡しするか、郵送等によりお送りします。）

「検定料還付請求書」に必要事項を記入し、「検定料振込済証明書」を添付して、速やかに下記担当まで提出してください。

（担当）〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1
長岡技術科学大学 総務部財務課経理係
電話 0258-47-9215
FAX 0258-47-9040

返還には、本学で「検定料還付請求書」を受理した後、約1か月程度の期間を要します。

（3）出願書類の提出

出願書類等は、郵送又は持参してください。

郵送の場合：角形2号（330mm×240mm）の封筒により、書留・速達郵便とし、封筒の表に「大学院技術経営研究科出願書類在中」と記入してください。郵送期間を充分考慮のうえ、必ず出願期間内に着くようにしてください。

持参の場合：受付時間は、平日の9：00～17：00です。

5．入試の方法

書類審査、小論文、面接の各結果を総合して判定します。

小論文：システム安全に関わる小論文

面接：職務に関わる専門知識及びシステム安全についての試問を含む

6．試験の日時及び場所

第1回募集

（1）日時：平成29年9月24日（日）

小論文 10：00～11：00 面接 13：00～

（2）場所：長岡技術科学大学

第2回募集

（1）日時：平成30年2月4日（日）

小論文 10：00～11：00 面接 13：00～

（2）場所：長岡技術科学大学

第3回募集

（1）日時：平成30年3月4日（日）

小論文 10：00～11：00 面接 13：00～

（2）場所：長岡技術科学大学

7．合格者の発表

第1回募集 平成29年10月5日（木）午前10時

第2回募集 平成30年2月15日（木）午前10時

第3回募集 平成30年3月12日（月）午前10時

本学に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、合格者の受験番号を本学のホームページにも掲載します。本学のホームページアドレスは、<http://www.nagaokaut.ac.jp/>です。

なお、「合格通知書」をもって、正式な通知とします。

(電話等による可否の照会には、一切応じません。)

8. 入学手続等

(1) 入学手続

入学手続時には「所定の書類(誓約書、保証書)」の提出及び「入学料等」を納入することとなります。入学手続の詳細については、合格者に対し、第1回募集については2月上旬、第2回募集及び第3回募集については合格通知書と併せて通知します。

(2) 納入経費

平成30年度入学者に係る具体的な金額は未定です。

参考 平成29年度入学者

入学料 282,000円

授業料 535,800円(年額)

9. 募集要項の交付

郵送を希望するときは、封筒の表に「大学院技術経営研究科学生募集要項請求」と記入し、返信用封筒を同封して、申し込んでください。

返信用封筒：角形2号(330mm×240mm)の大きさのものを使用して、本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、250円分の切手(速達の場合は530円分の切手)を貼り付けてください。

10. 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

入学者選抜、合格者の発表、入学手続き及びこれらに付随する事項

入学後の学務業務における学籍・成績管理

入学者選抜方法改善のための基礎資料

11. 守秘義務について

システム安全専攻は実践的な教育を行うため、授業において、教員等から授業の場限りという限定を付けて、取組事例等の説明を受けることがあります。

この限定のついた情報は、本学外で口外しないことが求められますので留意して下さい。入学後、本学での学習を行う上で留意が必要な守秘義務等について説明を行いますので、説明内容を確認した旨の書類に署名をお願いします。

12. その他

(1) 出願書類等に不備がある場合には、受理しないことがありますので、十分注意してください。

(2) 出願書類等を受理したときは、受験票、受験者心得を送付します。

(3) 出願等に関しての不明な点は、入試課入学試験第1係(0258-47-9271,9273)まで問い合わせてください。